

室内花の女王 セントポーリア展を開催します

提供日	令和元年5月10日
担当部局	姫路市公園部・公園緑地課 手柄山温室植物園 担当 山田・朝井
電話番号	296-4300

花言葉 「小さな愛」との出会い

セントポーリアは、イワタバコ科の多年草で、1892年、東アフリカ・タンザニアの高地で発見されました。明治末期に日本に導入され「アフリカスマレ」の和名で呼ばれました。当時はなかなか花が咲かなかったようです。その後、ドイツやアメリカなどで盛んに品種改良され、育てやすい品種が出回るようになりました。数多くある品種によって、開花時期や花の色、形、咲き方がやや異なります。

人が快適に感じる環境がセントポーリアにとっての生育環境になります。植物にとって光は重要な生育条件の一つですが、室内の蛍光灯のような人工の光でも育てることができます。

今回は共催団体（姫路セントポーリア友の会）会員作品約50種100点を展示します。

草丈が15cm程度という大変小柄な花で、葉は丸みを帯び、全体的にこぢんまりとした印象を与えてくれます。



ペパーミントキャシー



クリンクブルー



アルケミアンティックベルズ

【即 売】売店「花の家」では各種セントポーリア開花鉢植えの販売があります。

【ミニ講習会】セントポーリアの栽培について（無料、当日自由参加です）

開催日時：5月18日（土）、19日（日）、26日（日）全日11時～

※別途入園料は必要

- 1 展示期間 令和元年5月18日（土）～26日（日）金曜日は休園
- 2 会 場 姫路市立手柄山温室植物園
- 3 開園時間 午前9時から午後5時まで（入園時間は午後4時30分まで）
- 4 入園料 大人200円 6歳から中学生100円
（30人以上の団体は大人160円 6歳から中学生50円）